

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 チヨダウーテ株式会社

コード番号 5387 URL <http://www.chiyoda-ute.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平田 晴久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 三輪 周美

TEL 059-364-5215

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	18,798	△19.9	△589	—	△757	—	△608	—
21年3月期第3四半期	23,473	△3.7	△116	—	△308	—	△493	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△47.20	—
21年3月期第3四半期	△38.24	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	34,802	11,260	32.4	873.46
21年3月期	35,188	11,925	33.9	925.03

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 11,260百万円 21年3月期 11,925百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
22年3月期	—	0.00	—		
22年3月期 (予想)				5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,596	△13.1	△369	—	△603	—	△415	—	△32.24

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第3四半期 | 12,910,000株 | 21年3月期      | 12,910,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第3四半期 | 17,834株     | 21年3月期      | 17,834株     |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 12,892,166株 | 21年3月期第3四半期 | 12,892,166株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外の在庫調整が進み、輸出の増加やエコカー減税等の政策効果による個人消費の改善などにより緩やかな回復がみられます。設備投資においては企業収益の改善を受けて下げ止まりの兆しが見られ、雇用・所得環境においても、引き続き厳しい状況が続いておりますが、政策効果から持ち直しの動きが見られます。

住宅投資は、雇用・所得環境の悪化などから大幅な減少が続いており、平成21年度第3四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は588千戸（前年同四半期比29.9%減）と大幅に減少しております。

石膏ボード業界におきましても、製品出荷数量が327百万㎡（前年同四半期比15.7%減）と引き続き厳しい状況が続いております。

当グループにおきましては、厳しい需要・収益環境のなか、製品加工の集約化・効率化・内製化等による変動費の圧縮を図り、販管費や製造経費の固定費削減を推し進めております。また、今後は販売価格の修正や厚手化の促進など適正価格の確保に努め収益の確保に全力で努めてまいります。

この結果、当グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、需要の低迷により、売上高は187億98百万円（前年同四半期比19.9%減）となりました。生産数量の減少、メンテナンス費用、減価償却費の負担等により営業損失は5億89百万円（前年同四半期は営業損失1億16百万円）、支払利息の計上などにより経常損失は7億57百万円（前年同四半期は経常損失3億8百万円）、投資有価証券評価損を計上したこともあり、四半期純損失は6億8百万円（前年同四半期は四半期純損失4億93百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の分析

(資産)

資産合計は、348億2百万円（前連結会計年度末比3億86百万円減）となりました。

流動資産の減少（前連結会計年度末比10億69百万円減）は、現金及び預金の減少（前連結会計年度末比4億12百万円減）、商品及び製品の減少（前連結会計年度末比2億44百万円減）が主な要因であります。

固定資産の増加（前連結会計年度末比6億79百万円増）は、機械装置び運搬具の増加（前連結会計年度末比78百万円増）、長期貸付金の増加（前連結会計年度末比1億97百万円増）が主な要因であります。

(負債)

負債合計は、235億41百万円（前連結会計年度末比2億78百万円増）となりました。

流動負債の減少（前連結会計年度末比2億67百万円減）は、短期借入金の減少（前連結会計年度末比6億12百万円減）、賞与引当金の減少（前連結会計年度末比1億32百万円減）が主な要因であります。

固定負債の増加（前連結会計年度末比5億45百万円増）は、社債の増加（前連結会計年度末比5億90百万円増）が主な要因であります。

(純資産)

純資産合計は、112億60百万円（前連結会計年度末比6億64百万円減）となりました。

これは、配当金の支払、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少（前連結会計年度末比7億37百万円減）が主な要因であります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、16億95百万円と前連結会計年度末に比べ4億12百万円の減少となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な増減要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、9億48百万円（前年同四半期比2億15百万円減）の収入となりました。これは、税金等調整前四半期純損失9億13百万円（前年同四半期は6億70百万円の損失）、減価償却費10億95百万円（前年同四半期比14百万円減）、投資有価証券評価損1億39百万円（前年同四半期比84百万円増）、売上債権の減少額1億25百万円（前年同四半期比3億89百万円増）、たな卸資産の減少額2億92百万円（前年同四半期比3億7百万円増）が主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、11億94百万円（前年同四半期比3億92百万円増）の支出となりました。これは、貝塚工場及び下関工場の設備取得などの有形固定資産の取得による支出10億1百万円（前年同四半期比1億71百万円増）が主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、1億66百万円（前年同四半期比1億10百万円減）の支出となりました。これは、投資活動に伴う長期借入れによる収入9億70百万円、短期借入金の返済による支出7億32百万円（前年同四半期は短期借入金の借入による収入11億64百万円）、長期借入金の返済による支出9億7百万円（前年同四期比1億81百万円減）、社債の発行による収入7億92百万円が主な要因であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年11月9日に公表いたしました連結業績予想から変更しておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,811,658	2,224,238
受取手形及び売掛金	5,411,023	5,541,276
商品及び製品	965,206	1,209,349
仕掛品	77,819	63,975
原材料及び貯蔵品	1,071,735	1,134,249
その他	403,768	636,760
貸倒引当金	△86,656	△85,788
流動資産合計	9,654,555	10,724,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,983,295	5,911,945
機械装置及び運搬具(純額)	5,818,902	5,740,059
土地	9,493,955	9,448,106
その他(純額)	366,804	659,858
有形固定資産合計	21,662,958	21,759,969
無形固定資産		
	33,267	33,352
投資その他の資産		
投資有価証券	899,983	881,019
その他	2,563,817	1,799,092
貸倒引当金	△41,440	△34,578
投資その他の資産合計	3,422,360	2,645,534
固定資産合計	25,118,586	24,438,855
繰延資産	29,132	25,925
資産合計	34,802,274	35,188,843

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,383,414	4,300,631
短期借入金	10,481,779	11,094,064
未払法人税等	52,553	46,844
賞与引当金	85,483	218,420
その他	2,730,574	2,341,504
流動負債合計	17,733,804	18,001,466
固定負債		
社債	1,940,000	1,350,000
長期借入金	2,389,677	2,447,904
退職給付引当金	781,291	735,064
役員退職慰労引当金	97,396	89,997
負ののれん	15,867	16,853
その他	583,388	621,937
固定負債合計	5,807,620	5,261,757
負債合計	23,541,425	23,263,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,319,700	3,319,700
資本剰余金	4,094,700	4,094,700
利益剰余金	3,818,863	4,556,345
自己株式	△18,231	△18,231
株主資本合計	11,215,032	11,952,514
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45,816	△23,489
繰延ヘッジ損益	—	△3,405
評価・換算差額等合計	45,816	△26,894
純資産合計	11,260,849	11,925,620
負債純資産合計	34,802,274	35,188,843

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	23,473,663	18,798,826
売上原価	16,383,834	13,336,828
売上総利益	7,089,828	5,461,998
販売費及び一般管理費	7,206,570	6,051,118
営業損失(△)	△116,741	△589,120
営業外収益		
受取利息	7,392	8,058
受取配当金	20,808	17,821
受取賃貸料	80,458	130,648
補助金収入	44,121	—
その他	44,075	60,805
営業外収益合計	196,856	217,334
営業外費用		
支払利息	173,098	153,226
その他	215,868	232,395
営業外費用合計	388,967	385,622
経常損失(△)	△308,851	△757,407
特別利益		
固定資産売却益	7,944	10,309
投資有価証券売却益	7	4,847
特別利益合計	7,951	15,156
特別損失		
固定資産売却損	186	357
固定資産除却損	9,712	16,575
固定資産臨時償却費	—	12,000
投資有価証券売却損	29	—
投資有価証券評価損	54,863	139,770
ゴルフ会員権評価損	—	2,094
関係会社株式評価損	8,835	—
防耐火構造対応関連引当金繰入額	9,600	—
防耐火構造対応関連費用	286,344	—
特別損失合計	369,572	170,798
税金等調整前四半期純損失(△)	△670,472	△913,049
法人税等	△177,437	△304,488
四半期純損失(△)	△493,035	△608,560

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	8,254,898	6,703,263
売上原価	5,768,355	4,648,352
売上総利益	2,486,543	2,054,911
販売費及び一般管理費	2,473,447	2,095,028
営業利益又は営業損失(△)	13,095	△40,117
営業外収益		
受取利息	2,389	2,551
受取配当金	6,538	5,017
受取賃貸料	35,506	44,482
補助金収入	33,123	—
その他	10,236	17,487
営業外収益合計	87,793	69,539
営業外費用		
支払利息	58,280	50,735
その他	72,144	77,683
営業外費用合計	130,425	128,419
経常損失(△)	△29,535	△98,997
特別利益		
固定資産売却益	424	—
防耐火構造対応関連引当金戻入益	15,858	—
特別利益合計	16,282	—
特別損失		
固定資産売却損	186	311
固定資産除却損	20	389
投資有価証券評価損	54,863	129,388
ゴルフ会員権評価損	—	200
特別損失合計	55,070	130,289
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,323	△229,286
法人税等	11,686	△72,768
四半期純損失(△)	△80,010	△156,518

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△670,472	△913,049
減価償却費	1,109,826	1,095,475
貸倒引当金の増減額(△は減少)	28,361	7,730
賞与引当金の増減額(△は減少)	△152,967	△132,937
退職給付引当金の増減額(△は減少)	64,376	46,227
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,919	7,398
防火構造対応関連引当金の増減額(△は減少)	9,600	—
受取利息及び受取配当金	△28,201	△25,880
支払利息	173,098	153,226
固定資産除売却損益(△は益)	1,954	6,623
固定資産臨時償却費	—	12,000
投資有価証券売却損益(△は益)	22	△4,847
投資有価証券評価損益(△は益)	54,863	139,770
ゴルフ会員権評価損	—	2,094
関係会社株式評価損	8,835	—
売上債権の増減額(△は増加)	△263,338	125,860
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,766	292,813
仕入債務の増減額(△は減少)	954,537	82,782
未払消費税等の増減額(△は減少)	18,786	19,404
その他の資産の増減額(△は増加)	10,916	△10,948
その他の負債の増減額(△は減少)	400,435	209,048
小計	1,713,788	1,112,794
利息及び配当金の受取額	26,583	25,713
利息の支払額	△166,264	△147,917
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△410,699	△42,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,163,406	948,186

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△16,760	△15,248
定期預金の払戻による収入	10,137	15,239
有形固定資産の取得による支出	△829,919	△1,001,355
有形固定資産の売却による収入	12,608	53,317
投資有価証券の取得による支出	△6,333	△20,450
投資有価証券の売却による収入	2,486	18,498
子会社株式の取得による支出	△7,800	△37,000
貸付けによる支出	△12,539	△229,803
貸付金の回収による収入	40,689	23,752
その他	4,960	△1,525
投資活動によるキャッシュ・フロー	△802,470	△1,194,574
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,164,206	△732,671
長期借入れによる収入	—	970,000
長期借入金の返済による支出	△1,089,231	△907,841
社債の発行による収入	—	792,285
社債の償還による支出	△130,000	△130,000
配当金の支払額	△193,296	△128,681
その他	△28,810	△29,292
財務活動によるキャッシュ・フロー	△277,131	△166,201
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	83,804	△412,589
現金及び現金同等物の期首残高	1,660,415	2,107,928
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,744,219	1,695,339

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

当連結グループは、石膏ボードを中心とした建築材料を製造販売しており、製品の種類、販売市場等の類似性から判断して、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

当連結グループは、海外拠点が存在しないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

当連結グループは、海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。